

平成 27 年 7 月 29 日

# 第 5 回（7 月）

## 定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会



平成 27 年 7 月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成 27 年 7 月 29 日 (水) 午後 2 時 00 分

2. 場 所 41 号会議室

3. 出席委員 教育委員長 境 民子

教育委員長 西尾 直子  
職務代理者  
委 員 泉 亜矢

委 員 旭田 國浩

教育長 丸山 秀人

4. 出席事務局職員 教育次長兼生涯学習課長 塚本 雅之 教育振興課長 大神 英子

指導主事 森川 直美 指導主事 上原 泰

給食センター所長 田上 智子 庶務係長兼学校規模適正化推進室長 江口 雅臣

学務係長 原口 富美 社会教育係長 畑山 鉄也

スポーツ推進係長 浦浜 真宏 文化係長 吉村 麗月

文化係主査 吉田 政博

- 境 委員長 ○開会宣言 平成 27 年 7 月 29 日（水）午後 2 時 00 分  
 ○会議成立の確認（全員出席）  
 ○議題、会議の日程等の承認  
 ○会議録署名委員の指名

1. 第 3 回会議録の承認

2. 議案

【議第 29 号「荒尾海陽中学校区不登校対策連携協議会設置要綱の制定について」(教育振興課)】

○事務局説明

○質疑

委員長	不登校数が減ってはいますが、こういう会が必要ということが問題ですね。課題を抱える児童の支援というのもウエイトを占めるのですよね。
事務局	学校での課題がある生徒は、同時に家庭での課題を抱えていることも多く、海陽中校区専任の SSW の方に家庭の問題にも取り組んでもらうことで不登校対策に繋がると考え、このような協議会を設置することとしました。
委員長	取組み期間が 2 年間ということで、1 年目と 2 年目では活動内容が変わっていくことが好ましいと思いますが、どのような予定でしょうか。
事務局	初年度は 3 回の会議を予定しています。1 回目は、現状の把握と課題の共有、そして事業計画の提案ができればと考えています。2 回目は、進捗状況の報告と、どのようなプログラムで対策を講じるのか提案したいと考えています。3 回目にプログラムを策定し、次年度へ繋げていくことを目標としています。
委員長	委員名簿を見ると、それぞれの場所でリーダーとなってくださる人がおられますね。それぞれの子どもたちが望ましい教育を受けられるようになることを期待できますね。会議の中ばかりの話になっては意味がありませんので。
事務局	この協議会は、行政内での情報共有ということにも大きな意味があります。子育てで支援課や健康生活課、福祉課など、それぞれでの活動がありますが、個人情報の観点から、簡単に情報を共有できない場合もあります。協議会の設置によって、垣根を越えることにも繋がればと考えています。
委員	不登校生は、三中と四中にもいるのでしょうか。
事務局	どちらにも居ます。
委員長	こういった協議会などは、その必要が無いことが一番望ましいのですが、設置しなければいけないのであれば、その会が十分に機能して欲しいと思います。
	本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 30 号「荒尾市通学路交通安全推進会議委員の委嘱又は任命について」（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

委員長	本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 31 号「荒尾市立図書館協議会委員の委嘱について」（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

委員長	本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決しました。

【議第 32「荒尾市子どもの読書活動推進実行委員会委員の委嘱について」（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

委員 事務局	子どもの読書活動推進とは、具体的にどのようなことをするのですか。 アンケートの実施、その集計、また計画を立てます。現在は策定済みの計画に基づいて進めているところです。会議では、移動図書館の現状から、巡回場所の検討なども行っています。本は子どもだけの為のものではないといった意見があり、老人施設を移動図書館のルートとして加えたり、市役所の総合案内に図書館から本を置いてもらうようになったりもしました。幅広い層の読書活動を広めるため、有識者からの意見を頂いています。公民館まつりなどでは、国会図書館こども図書館館長にご講話いただくなど、啓発活動もしています。
委員 事務局	学校での活動はどのようなものがありますか。 子どもたちが図書館を利用しやすい環境はどのようなものかという視点で議論されています。学校図書館で保有できる図書数には限りがありますので、学校に置いていない本を中央図書館で購入し学校に貸し出すなどしています。そのような活動もあることから実行委員には学校の先生も入っていただいています。
委員長	全ての活動を私達が知っているわけではないですが、充実した内容となっているようですね。
委員	童話発表会に行くと、皆とても上手に発表しています。このような活動の影響もあるのかなと思いました。
事務局	市立図書館は指定管理者制度で運営していますが、指定管理者は施設の管理のことのみでなく、読書活動推進などについてもかなり熱心に取り

委員長	組んでいただいています。指定管理に移行してから図書司書の割合も増えました。密な活動ができていると思います。
事務局	専門職であるというプライドを持って熱心に取り組んでおられる雰囲気は感じています。
教育長	先ほどの童話発表会についてですが、図書館の活動だけではなく、学校での指導があって、童話発表会は充実しています。昨年度、代表に選ばれなくても、次年度また努力し選ばれて出てきていたりする姿を見ます。
委員長	本を読むことが学力の向上に繋がるから児童生徒に読書を勧めています。が、そもそも学習意欲の高い子が本を読んでいるのか…。児童生徒が学校で多くの本をが読むことができるよう、図書室を充実させなければと思っています。
事務局	先生の声かけにも大きなものがあると思います。学校の時間割は忙しいですが、「いい本に出会えましたか」などの声かけでも子どもには影響があると思います。
教育長	各学校では、読書数の目標を立てるなどして、それぞれの学校で啓発等行っています。
委員長	市立図書館に司書が増えた事もあるし、学校に対する丁寧な対応はできていると思います。司書の方から学校図書に関して意見もあるかもしれません。
教育長	読みたい、と思えばどうにかして読むことができる時代です。昔は本は宝物でしたが、今は溢れています。多すぎて子どもが通り過ぎてしまうような現状です。予算が無くても工夫してできることを考えたいと思います。他の町を見に行ったときに、週に1回、読書の時間に道德の副読本を4ページ読むことにしているという学校がありました。副読本が配られたけど使わない、ではなくとても有効利用されていると思いました。少しの量だから子どもも抵抗なく読めるわけです。
委員長	スティーブ・ジョブズは、自分の子どもにはスマホを与えなかったという話もあります。やはり書物は必要なんだろうと思います。社会教育も含めて、読書をどのように進めていくのかは大きな課題ですね。
教育長	「本が古い。揃えてください。」という学校からの要望がよくあります。古いといっても、表紙が古いだけで、開いてみると中は綺麗です。
委員	読書をどうやって定着させていくかですね。図書館は充実させていきたいですね。
教育長	子どもが、学校から、おすすめの本が書いてある紙をもらってきていました。各学校に届いているのだと思います。
委員	図書館だけでなく、出版社や学校でも取組まれていますね。
委員長	昔は読書感想文というものがありましたね。
委員	今はブックレターになっていますもんね。
委員	小さいとき寝る前に、親が少しでも絵本を読んでもらっているのとそ

委員	うでないのとでは、小学生になってからの読む力が全く違います。夏休みの宿題をみている、問題を読むことができない子がいます。学童では、朝の読書タイムという時間を30分とっています。初日は読む本を選ぶことができない子もいますが、5日目ぐらいになると、自分で本を選んだり、読んだり、自分から読むようになってきます。人の気持ちを理解する基本にも繋がると思います。
委員長	親が子どもと居る時間は大事です。子にとっては、親が自分のために何かしてくれている、という安心感も大事なことです。
委員長	読書は大事ですね。図書館に行っても、その時間、本を読んでもらわれる子もいれば、ずっと本を探して終わる子もいます。私が現場にいたとき、下校前に翌日読む本を選んでから帰らせるということをしていました。そうすると子どもは帰りたいから必ず選ぶんですね。
教育長	読書は、学校教育、社会教育を通じて取り組んでいかなければいけないと認識しています。
委員長	大人もどれだけ本を読んでいるのかというところがありますね。本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。
各委員	異議なし
委員長	ご異議がありませんのでそのように決めました。

【報告第17号「荒尾市立小学校におけるいじめに関する第三者調査委員会条例の制定について」  
(教育振興課)】

○事務局報告

○質疑

委員長	この件に関しては、我々は見守る以外ありませんね。
教育長	議会への陳情でしたので、調査報告書はまず議会に提出されます。調査にあたっては、教育委員会や学校に聞き取りがあると思います。陳情を出された方は教育委員会の対応に疑義を持っておられるので、市長部局、総務課を事務局とする第三者委員会となっています。予算は400万円程かかるとのこと。保護者との信頼関係が崩れ、教育委員会への不信感が出たときの難しさがあります。昔とは違い、学校現場も保護者と信頼関係を築くのに時間がかかります。
委員長	今は学校を見る目が厳しいですからね。マイナスからのスタートともいえます。保護者は、いつ自分が被害者になるのかと不安視されています。
教育長	この事案に関しては、先日、岩手県で起きた中学校の自死事件とは違って、校長や教頭に報告が無かったなどではありません。
委員長	人ごとではなく、いつでも自分の身に起こりうることだと思います。学校訪問などでも伝えて行きたいですね。

【報告第18号「万田坑を含む『明治日本の産業遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』の世界遺産登録について」(生涯学習課)】

○事務局報告

○質疑

教育長 事務局	来場者数について説明してください。 昨年度は 1,400 名だったところが、今年度は 7,750 名にまでなっています。富岡製糸場の例もあり、例年の 5 倍である年間 15 万人を見込み、おもてなしの準備をしています。以前、教育委員会でも出ましたが、来られる方ひとりひとりを大切に、またその方々が友達を連れて再び来たいと思えるように観光協会と議論を進めています。良い評価に変わっていけばと思います。
委員長	ガイドさんはお疲れのことでしょうが、市外からいらっしゃった方には満足していただきたいと思います。
教育長 事務局	ガイドさんはボランティアでしょうか。 来場者に対しては無料で行っています。指定管理料の中から手当が出されています。
教育長	荒尾市のことを詳しく聞かれたりすることがあるらしいですね。後で勉強し直すということもあるそうです。詳しい方が来られたときの対応も大変ですね。
委員 教育長	つい先日行きましたが、1 時間ごとにガイドがされるようですね。 来場者の中には、施設について詳しい方もおられますね。今、日本には多くの外国人が観光で訪れていますが、なかには建物などについて日本人より詳しくったりするらしいです。
事務局	万田坑にも、自分も元炭鉱夫だという方が来られます。ガイドさんは全員が元炭鉱夫というわけではありませんので、来場者の方が詳しいような事もあり得ると思います。以前、広島の実に行ったとき、ガイドさんの零戦の説明がとても詳しいことがありました。尋ねてみると、零戦の元パイロットが観光客として来られたことがあったそうで、ガイドさんがその方からたくさん聞いて学ばれたそうです。このように、ガイドになってからの勉強が大切であり、内容や時間配分などガイドの仕方も工夫していければと思います。指定管理者やファンクラブのガイドさんの研修を受けられているそうで、その中で「ひとりよがりにならないガイド」というのが一つのテーマだそうです。

【報告第 19 号「第 70 回熊本県民体育祭 熊本大会について」(生涯学習課)】

○事務局報告

○質疑

特になし

【報告第 20 号「緑ヶ丘小学校学校運営協議会設立準備委員会について」(教育振興課)】

○事務局報告



○質疑

特になし

【その他 8月行事予定】

○事務局説明

○質疑

委員長 夏休みも大変ですね。中学生の陸上の練習なども、今年は朝6時半には開始しているようで、帰りは13時半だそうです。

事務局 学校の先生方の勤務の取扱いについても色々議論があるところです。

委員 アンケートでも色々な意見が出ていましたね。

委員長 先生方の家庭が心配になりますね。

【その他 次回会議について】

事務局 8月27日（木）10時から開催したいと思います。委員さん方のご都合はいかがでしょうか。

委員 異議なし

委員長 それでは次回定例教育委員会は8月27日（木）午前10時から開催します。

委員長 ○閉会宣言 平成27年7月29日（水）午後3時29分

閉議 午後3時29分